| 学校番号 | １００７ |
|---|---|

# 令和３年度　家庭科

| 教科 | 家庭 | 科目 | 子どもの発達と保育 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 講座名 | 発達と保育 | | | | | | |
| 使用教科書 | 「子どもの発達と保育　育つ・育てる・育ち合う」　（教育図書） | | | | | | |
| 副教材等 | 「子どもの発達と保育　育つ・育てる・育ち合う　ワークノート」（教育図書） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇折り紙、手遊び、読み聞かせ等を通じて子どもの発達の理解を深めましょう。
〇実践的な学びの場として保育所実習を予定しています。

## ２　学習の到達目標

・乳幼児、学童の発達と心の特徴を理解し、初期発達の重要性を知る
・保育所実習を通じて幼児と直接触れあい、幼児教育の現場を体験する

## ３　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c:技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 子どもについての関心を持ち,意欲的に学習に取り組み,子どもの発達や子育て支援に寄与していこうとする実践的な態度を身に付けている。 | 子どもの発達をふまえ,現状について見直し,課題を見つけ,その解決を目指して思考を深め,適切に判断し,工夫し創造する能力を身に付けている。 | 保育に関する基礎的･基本的な技術を総合的に身に付けている。 | 子どもの発達の特性,生活と保育に関する知識を総合的に身に付けている。 |
| 評価方法 | 学習状況の観察<br>ノートやワークシートの記述、製作計画、調理計画、実習記録表、レポート、発表、自己評価等。 | 学習状況の観察<br>ノートやワークシートの記述、製作計画、調理計画、実習記録表、レポート、発表、定期考査の結果､自己評価・相互評価等。 | 学習状況の観察<br>ノートやワークシートの記述、調理計画、製作計画、実習記録表、レポート、発表、定期テスト、実技テストの結果、実習態度、自己評価・相互評価等。 | 学習状況の観察<br>ノートやワークシートの記述､製作計画、調理計画、実習記録表、レポート、発表、定期考査の結果等。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1ターム | 人間としての発達<br>乳幼児の発育 | ○人間の発達の中の乳幼児期<br>○発達観の変遷<br>○児童観の変遷<br>○乳幼児の発育の特徴<br>＊折り紙、あやとり、ペーパークラフト<br>沐浴実習 | <br><br><br>○<br><br><br> | <br><br><br><br>○<br><br> | <br><br><br><br>○<br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br><br><br> | a:発達観や児童観の変遷に関心を持ち前向きに取り組めている。<br>b:作品に創意工夫があり、子どもの発達に応じた児童文化財や遊びを考えることができる。<br>c: 子どもの発達を支える技術を身に付け、作品製作や沐浴させることができる。<br>d:子どもの発達や発育に関する正しい知識を身に付け、理解を深めることができた。 | ・考査<br>・授業プリント<br>・新聞記事読み取り<br>・実習態度<br>・授業態度 |
| 2ターム | 乳幼児の精神発達<br>乳幼児の生活 | ○乳幼児期の発達の特徴<br>○乳幼児期の精神発達<br>○対人関係の発達<br>○心の健康と精神保健<br>○子どもの養護<br>○子どもの食生活と衣生活<br>＊離乳食の試食<br>＊保育所での講話と見学 | <br><br><br><br><br><br><br>○ | <br><br><br><br><br><br>○<br> | | ○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○<br><br> | a:子どもの発達や発育に関心を持ち前向きに取り組めている。<br>b:発達に応じた離乳食の与え方を考え、レポートにまとめることができる。<br>c: 子どもとの適切な関わり方や発達を支える技術を身に付けている。<br>d:子どもの発育や発達についての正しい知識を身に付け、理解を深めることができた。 | ・考査<br>・授業プリント<br>・実習への取り組み<br>・実習レポート<br>・授業態度<br>・新聞読み取り |
| 3ターム | 乳幼児の生活 | ○子どもの遊び<br>○生活習慣としつけ<br>○子どもの健康管理<br>○子どもの事故と安全<br>＊保育所実習<br>＊ビデオ視聴<br>＊実習：伝承遊び | <br><br><br><br>○<br>○<br>○ | <br><br><br>○<br><br><br>○ | <br><br><br><br>○<br><br> | ○<br>○<br>○<br><br><br><br> | a:子どもの遊び、健康や安全に関心を持ち前向きに取り組めている。<br>b:子どもの事故や安全について理解し、予防する手段を考えることができた。<br>c: 子どもとの適切な関わり方や発達を支える技術を身に付けている。<br>d:子どもの健康や安全、発達に応じた遊びについての理解を深めることができた。 | ・考査<br>・授業プリント<br>・実習への取り組み<br>・ビデオ視聴レポート<br>・授業態度 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4ターム | 乳幼児の保育<br>乳幼児の福祉 | ○保育の意義<br>○保育の目標と大人のかかわり<br>○家庭保育と集団保育<br>＊交流内容の計画・実施<br>＊保育所実習 | ○ | ○<br>○<br>○ | ○<br>○ | ○ | a:保育の意義について関心をもち、意欲的に学ぶことができた。<br>b:保育について必要な要素を踏まえ交流計画をたてることができた。<br>c:自らたてた交流計画をもとに園児と交流することができた。<br>d:乳幼児・児童の発達について理解を深めることができた。 | ・考査<br>・授業プリント<br>・実習への取り組み<br>・実習レポート<br>・授業態度 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。